

各機関における 代表的な取り組み事例

御手洗川 河川改修事業

御手洗川においては、平成10年から河川改修事業を実施しており、今後も継続的に護岸の整備を進め、地域の安全性向上を図る。



着手前
(下ノ山橋)



完成
(下ノ山橋)

グリーンインフラの取り組み
自然環境の保全

御手洗川上流部においては、外来種であるオオフサモが繁茂して、流れを阻害していることから、随時撤去している。



着手前



完成

土砂や流木の流出及び急傾斜地の崩壊による土砂災害を防止するため、砂防堰堤及び急傾斜地崩壊対策施設の整備を進める。

令和7年度 実績
・砂防 2 溪流



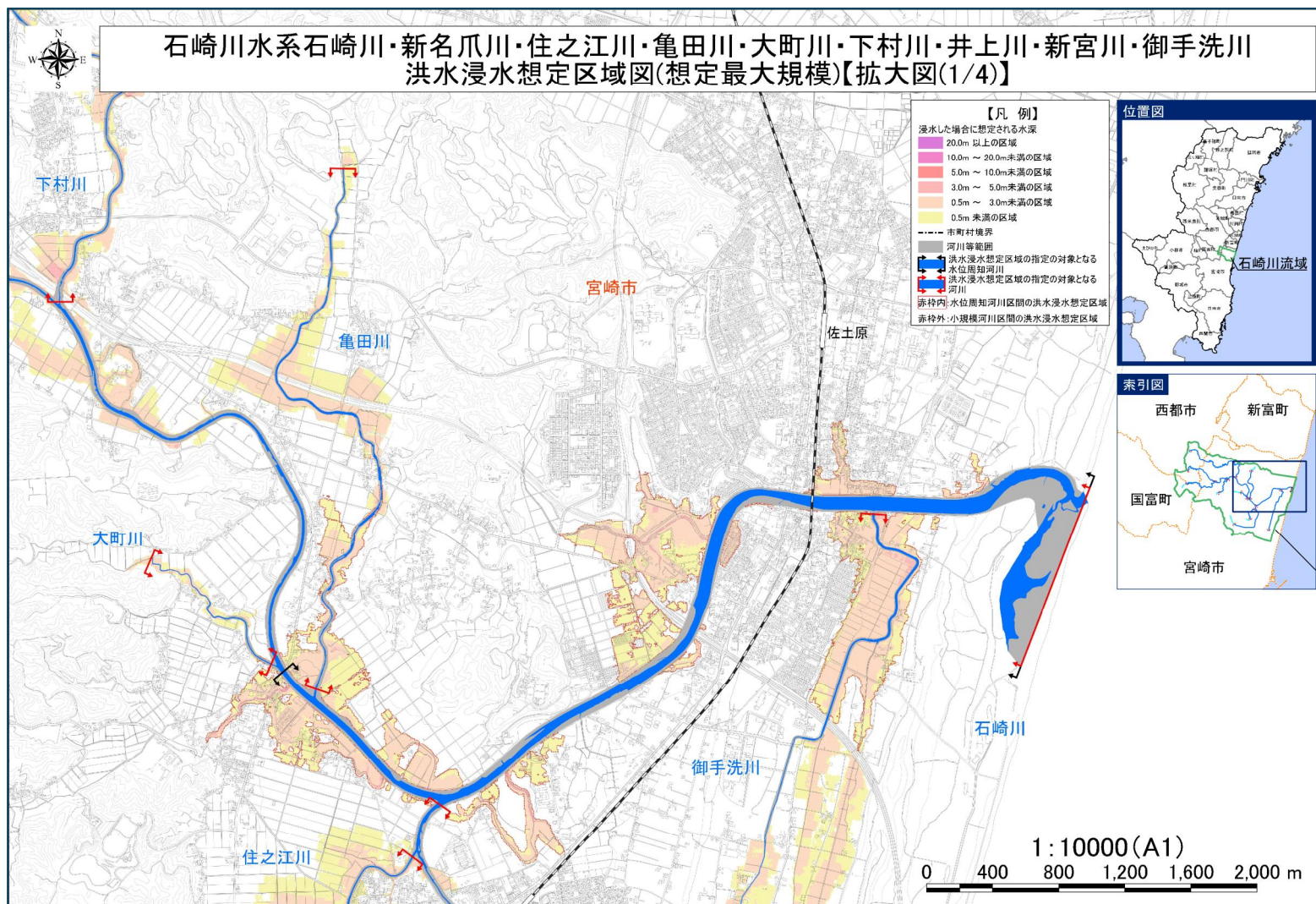
着手前



完成

伊倉谷川 1 砂防堰堤

水防法改正を受け、すべての県管理河川を対象に洪水浸水想定区域図の作成を行っており、昨年度に指定・公表が完了。





樹木伐採や土砂堆積の流下阻害等で洪水氾濫による被害が生じる恐れのある箇所について、樹木伐採や河道掘削を実施する

清武川 河道掘削・樹木伐採工事



着手前



完成



樹木伐採や土砂堆積の流下阻害等で洪水氾濫による被害が生じる恐れのある箇所について、樹木伐採や河道掘削を実施する

水無川 河道掘削・樹木伐採工事



着手前



完成

樹木伐採や土砂堆積の流下阻害等で洪水氾濫による被害が生じる恐れのある箇所について、樹木伐採や河道掘削を実施する

加江田川 河道掘削・樹木伐採工事



着手前



完成

知福川においては、令和3年9月の台風14号により、宅地及び田畑の浸水被害が発生したことから、河道掘削・樹木伐採等の浸水対策を実施することで、地域の安全性の向上を図る

知福川 河道掘削・樹木伐採工事



着手前



完成

野島川においては、令和3年9月の台風14号により、宅地及び田畑の浸水被害が発生したことから、護岸の設置及び嵩上げ等の浸水対策を実施することで、地域の安全性の向上を図る

野島川 護岸工事



着手前



完了

小内海川においては、令和3年豪雨や令和6年豪雨等により田畑の浸水被害が発生したことから、護岸の嵩上げ、河道掘削等の浸水対策を実施することで、地域の安全性の向上を図る

小内海川 護岸工事



着手前



事業中

民有林の森林整備・保全対策

- ・ 防災・保水機能を発揮させる森林整備・治山対策に取り組む
- ・ 適切な造成林や保育（下刈り、間伐等）により、表土の流出抑制等を図り、洪水緩和機能を発揮させる。
- ・ 治山ダムや山腹工により、土砂及び流木等の流出防止等を図り、水土保持機能を発揮させる。

造林



下刈り



除間伐



治山施設



R6年度実績

内容	箇所
除間伐	25.23ha
造林	103.67ha
下刈り	440.40ha
治山施設	6箇所



頭首工整備 新井手地区

河川の氾濫を防止するため、頭首工の整備を実施

- 令和7年度 実績
- ・頭首工 1箇所
 - ・C = 46百万円



着手前



完成

排水機場整備 正蓮寺地区

降雨時の湛水被害を軽減するため排水機場の整備を実施

令和7年度 実績

- ・ 排水路 L = 1 4 0 m
- ・ C = 1 4 5 百万円



排水機場



排水路

着手前



排水機場



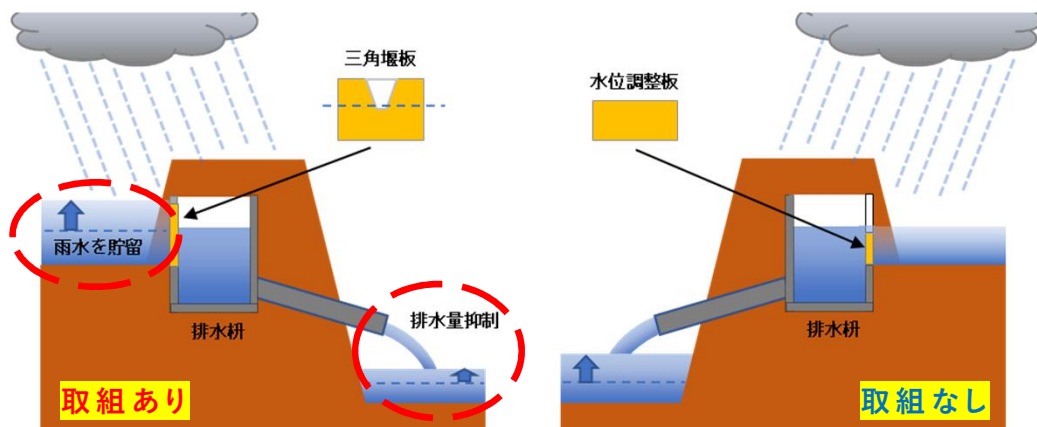
排水路

実施中



多面的機能支払活動組織

流域治水プロジェクト流域内の水田において、「田んぼダム」の取組を行うことで、雨水貯留機能の強化を図り、周辺の農地・集落や下流域の浸水被害リスクの低減を図る。（多面的機能支払交付金を活用した取組）



「田んぼダム」とは、
「田んぼダム」を実施する地域やその下流域の浸水被害リスクを低減するための取組。

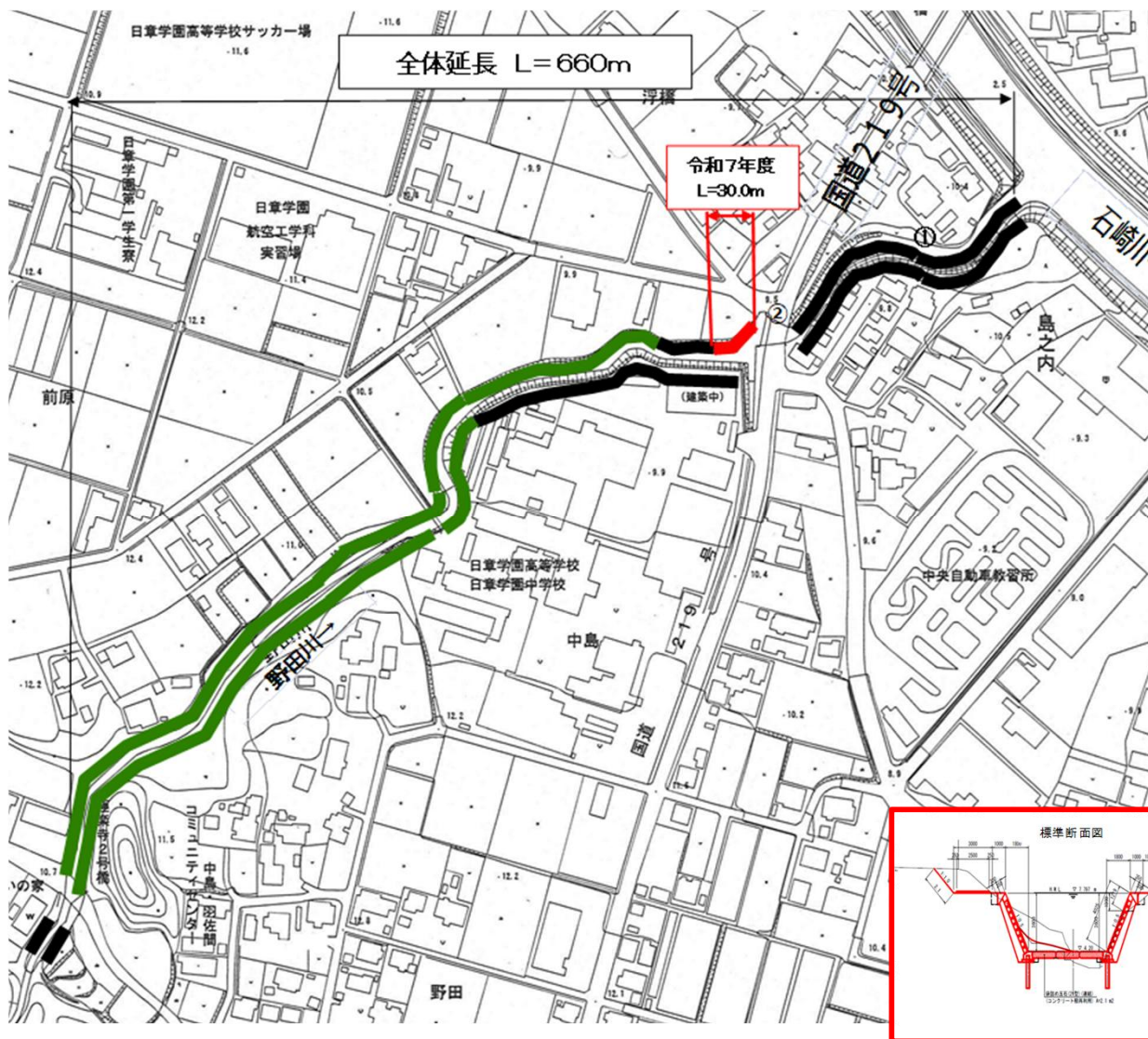
水田の落水口に流出量を抑制するための**堰板や小さな穴の開いた調整板**などの器具を取り付けることで、**水田に降った雨水を時間をかけてゆっくりと排水し、水路や河川の水位の上昇を抑えることで、溢れる水の量や範囲を抑制。**



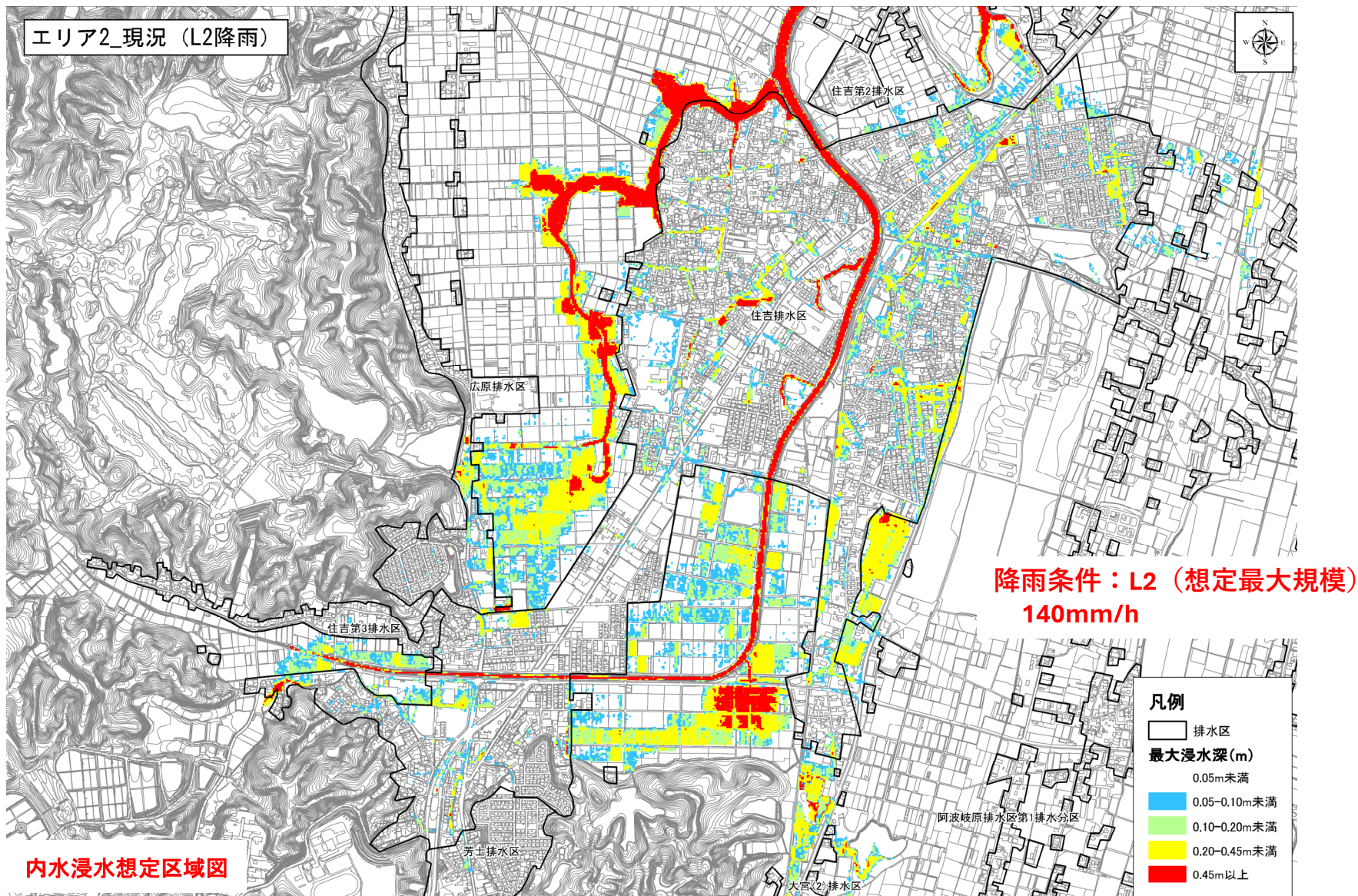
田んぼダム設置事例



野田川 河川改修事業



宮崎市は、浸水リスクの周知のため、浸水シミュレーションを実施し、内水ハザードマップ（雨水出水浸水想定区域図）作成に取り組んでいる。



河川の洪水浸水想定区域や避難場所、避難経路など、分かりやすいマップを作成し、WEB上での閲覧および紙媒体として配布を実施している。

保存版

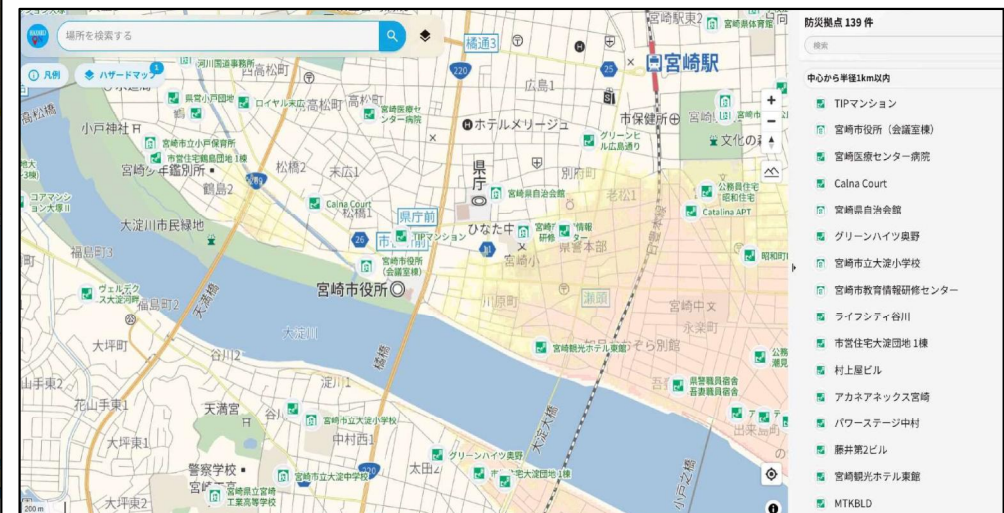
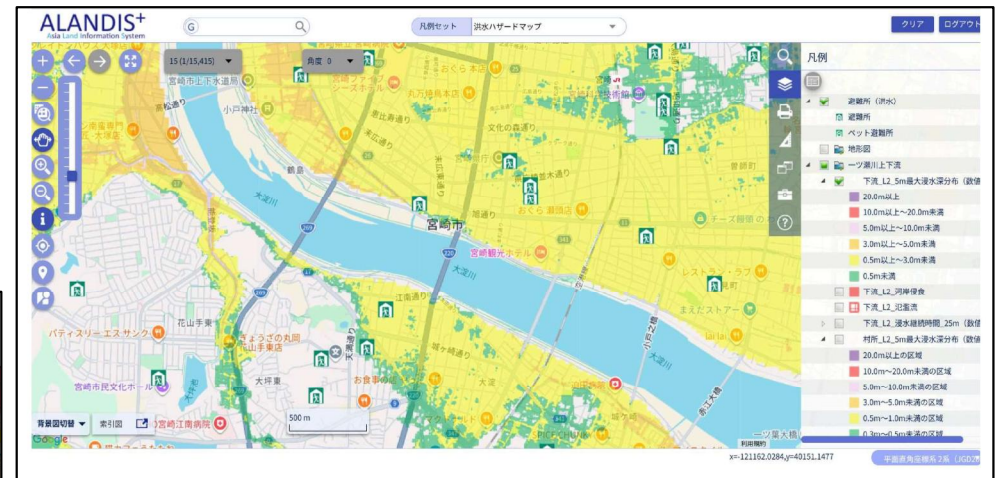
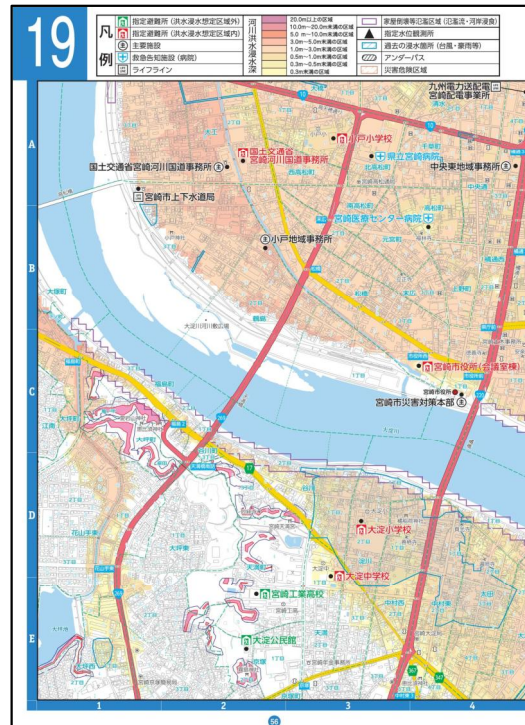
宮崎市
洪水
ハザードマップ

MIYAZAKI CITY

中心部・北部域

宮崎市からの重要なお知らせです。

近年、大雨や台風による風水害や土砂災害が増加しています。宮崎市では、想定しうる最大規模の降雨情報を盛り込んだ「洪水ハザードマップ」を作成しました。このハザードマップはいつも見やすい場所に置き、常に確認できるようにしてください。





森林整備センター

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

令和7年度	実績
清武川流域	11ha
その他流域	6ha

水源林の整備



針交混交林



育成複層林